

臨時総会議事録

公益社団法人国民健康保険中央会

1 開催日時

令和4年10月5日（水） 14時20分～15時02分

2 開催場所

テレビ会議により開催

3 総会の議事の経過の要領及びその結果

- （1）出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできることを確認した。
- （2）定款第33条の規定により、南英治福井県国民健康保険団体連合会理事長が議長に選出された。
- （3）議長が事務局に本日の出席状況の報告を求め、事務局から、代理出席及び委任状の提出を含め、会員である47都道府県国保連合会の全員が出席しており、定款第35条第1項に規定する定足数を満たしていることが報告された。
- （4）定款第37条第2項の規定において、議事録には2人以上の議事録署名人の署名押印が求められることから、小川雅史岡山県国民健康保険団体連合会常務理事、森義之香川県国民健康保険団体連合会

常務理事が、議事録署名人に選任された。

(5) 会長から会長挨拶があった。

○ 本日は、大変ご多用の中、ご出席を賜り感謝を申し上げます。
また、平素より中央会の事業運営について、ご支援とご協力を
いただき、厚く御礼を申し上げます。

○ 本日は5つの議案について審議を予定している。

○ 1点目は、介護保険・障害者総合支援システムにおける令和
5年度から7年度の負担金について、2点目は国保情報集約シ
ステムにおける令和5年度の初期構築負担金についてである。

この2つのシステムについては、厚生労働省やデジタル庁の
方針を踏まえて、クラウド化によるシステム更改を実施するた
め、当該システム関係の負担金の改定及び新設のご承認をお願い
する。

○ 3点目は、国保中央会の渉外担当理事の設置とその取りきめ
の制定についてである。

本件については、本年6月開催の定期理事会において、審査
支払機関改革への対応など、連合会・中央会を取り巻く喫緊の
課題の解決のためには常勤理事の増員が必要ではないかとの
提案が、地方選出理事より出されたところである。

その提案を踏まえて、本会で具体案を整理し、連合会と協議
を重ねて参ったが、本会の調整力の一層の強化のため、渉外担

当の常勤理事を時限的に設置することについて、先に開催された総合調整会議においてご了解をいただいたので、議案として上程する。

- 4 点目は、本年 6 月に行った第一次補正に引き続き、国保総合システムの改修等に関して、第二次補正予算の編成についてご承認をお願いします。
- その他、報告事項として、先に開催された総合調整会議においてご了承いただいた特別審査対象レセプト点数の見直しや、厚生労働省より依頼があった感染症法の改正による流行初期医療確保措置に係る請求支払業務の受託など、4 点についてご報告する。

(6) 議案及びその審議状況は次のとおりであった。

① 議案

- ・ 議案第 17 号 介護保険・障害者総合支援システムにおける令和 5 年度から令和 7 年度の負担金について
- ・ 議案第 18 号 国保情報集約システムにおける令和 5 年度初期構築負担金について
- ・ 議案第 19 号 国民健康保険中央会渉外担当理事の設置に関する取りきめの制定について
- ・ 議案第 20 号 学識経験者理事（渉外担当理事）の選任について
- ・ 議案第 21 号 令和 4 年度国民健康保険中央会第二次収支補正予算

について

② 審議状況

議案第 17 号、同第 18 号：

議案第 17 号及び同第 18 号について事務局から提案説明があり、特に質疑なく、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

議案第 19 号：

議案第 19 号について事務局から「審査支払機関改革の対応など、喫緊の課題に対応するために、中央会の調整力の一層の強化が求められていることから、時限的な措置として渉外担当理事を置くための「取りきめ」を制定させていただきたい。」との提案説明があり、特に質疑なく、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

議案第 20 号：

議案第 20 号について事務局長から「理事会及び総会の効率的な運営の観点から、先に開催した臨時理事会において、議案第 19 号の「取りきめ」が総会で承認されることを前提として、渉外担当理事の選任を総会へ付議すること

についてご承認いただいたことから、本総会において稲垣仁氏を渉外担当理事として選任することについてご承認いただきたい。」との提案説明があった。

これを受けて、特に質疑なく、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

議案第 2 1 号：

議案第 2 1 号について事務局から提案説明があり、特に質疑なく、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

(7) 議案審議の後、次の事項について事務局から報告があった。

- ・ 特別審査対象レセプト点数の見直しについて

(説明者：事務局)

- ・ 障害福祉サービスデータベースへのデータ連携について

(説明者：事務局)

- ・ 感染症法の改正による国保連合会での流行初期医療確保措置に係る請求支払業務の受託について

(説明者：事務局)

- ・ 本会常勤理事の退職に伴う退職手当の業績勘案率について

(説明者：事務局)

4 出席者の氏名

(1) 会員

別紙のとおり

(2) 理事

岡崎 誠也 (会長)

原 勝則 (理事長)

池田 俊明 (常務理事)

齋藤 俊哉 (常勤理事)

山本 邦彦 (北海道国民健康保険団体連合会)

(3) 監事

黒澤 正明 (常勤監事)

5 議長の氏名

南 英治 (福井県国民健康保険団体連合会理事長)

6 議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

松岡 正樹 (国民健康保険中央会事務局長)

(別紙)

都道府県名	役 職	氏 名	都道府県名	役 職	氏 名
北海道	理 事 長	山 本 邦 彦	滋 賀	副理事長（兼） 常務理事	桂 田 俊 夫
青 森	常務理事	舩 甚 悟	京 都	副理事長（兼） 常務理事	高 城 順 一
岩 手	専務理事	内 宮 明 俊	大 阪	専務理事	田 中 喜 男
宮 城	常務理事	増 子 友 一	兵 庫	専務理事	福 田 庸 二
秋 田	常務理事	古 谷 勝	奈 良	常務理事	橋 本 安 弘
山 形	常務理事	雨 谷 充	和歌山	常務理事	横 山 達 伸
福 島	常務理事	林 昭 彦	鳥 取	常務理事	小 倉 誠 一
茨 城	常務理事	富 田 亮 二	島 根	常務理事	松 本 新 吾
栃 木	常務理事	小 祝 章 二	岡 山	常務理事	小 川 雅 史
群 馬	常務理事	柊 澤 康 幸	広 島	常務理事	沖 田 清 治
埼 玉	常務理事	奥 山 秀	山 口	事務局長	杉 山 修
千 葉	常務理事	神 部 眞 一	徳 島	常務理事	宮 内 正 彦
東 京	常務理事	水 田 博	香 川	常務理事	森 義 之
神奈川	常務理事	大久保 雅 一	愛 媛	事務局長	大 政 幸 司
新 潟	常務理事	本 間 由美子	高 知	常務理事	渡 辺 純 正
富 山	常務理事	須 河 弘 美	福 岡	常務理事	小 山 英 嗣
石 川	常務理事	大 畠 秀 信	佐 賀	常務理事	原 節 治
福 井	理 事 長	南 英 治	長 崎	事務局長	中 村 哲 也
山 梨	常務理事	小 島 徹	熊 本	常務理事	青 木 政 俊
長 野	常務理事	濱 村 圭 一	大 分	常務理事	高 橋 基 典
岐 阜	常務理事	西 垣 功 朗	宮 崎	常務理事	佐 野 詔 藏
静 岡	常務理事	萩 原 綾 子	鹿児島	常務理事	久木田 義 朗
愛 知	専務理事	小 澤 尚 司	沖 縄	総務課長	稲 嶺 安 洋
三 重	常務理事	加 藤 和 浩			

(敬称略)

この議事録が正確であることを証するため、署名押印する。

議 長 南 英治

議事録署名人 小川 雅史

議事録署名人 森 義之